

高月公民館だより 令和 8年3月号

発行所 赤磐市立高月公民館 赤磐市穂崎848番地1 TEL&FAX (086) 229-9777

■ 休館日（毎週水曜日、利用のない日曜日、祝日、年末年始） / Mail : takatsuki-komin@city.akaiwa.lg.jp

春がやってきました！



「つくし」
写真提供
大垣 進さん

日本の春を代表する植物のひとつ「つくし」。漢字だと「土筆」と書きますが、つくしが「土」に刺さった「筆」のように見えるため「土筆」になったと言われています。つくしは春に芽吹きます、たんぽぽなどと同じ野草なので、日当たりのよい草原や田畑、道路わき、土手など身近な場所でも見つけれられるかもしれません。地上に出てきて、なんと1日約1センチのペースでぐんぐん成長します。10～15センチの長さに達すると「胞子のう症」という六角形のタイルのようなものがびっしりと並んだ頭の部分から、青緑色の胞子をいっせいに飛ばすのです。煙のように吹き出した胞子は風に乗ってあちこちに飛んでいき、すべて飛ばし尽くすとつくしは役目を終えて、枯れてしまいます

つくしは野草ですが、山菜として食べることもできます。アクが強いので、しっかり下処理を施してから調理するようにしましょう。

☆今後の主催講座のご案内☆

○健康教室 ピラティス体験④（2/24）

毎回好評をいただいている「ピラティス」はリハビリを目的とした負担の少ない運動のため、ゆっくりとした動きで高齢者の方でも安心してでき、姿勢改善、インナーマッスルの強化、柔軟性の向上、ストレス解消などそれぞれの目的で楽しく体操を行いました。人気講座につき令和8年度も数回の開催を予定していますので、是非参加してください。



○防犯講座 「消費者トラブルについて」（3/13）

公開練習&体験会は初めに楽器ごとに音出しとパートの練習を行い、その後指揮者指導の下、「アルセナール」と「風になりたい」2曲の全体練習を行いました。みんなでひとつの曲を作り上げていく音楽の楽しさをあらためて実感できる講座となり、体験会参加者の方々も楽しんでおられました。



☆高月公民館まつりのご案内☆

例年、10月に開催していた「公民館まつり」ですが、今年度は2月28日（土）と3月1日（日）の2日間で開催します。

高月公民館の周辺には多くの古墳がありますが、そのうちの岡山県第3位の大きさの「両宮山古墳について」と題した歴史講座をはじめ、高月公民館で日々活動しているグループの音楽やダンスの発表、絵画やフラワーアートなどの展示、ドリップコーヒーと手作りパンの出店をおこないます。是非、地元で開催される公民館まつりに来てください。

🌸 編集後記

だんだんと日中の気温があがり、冬から春へと移り変わる3月。別名では「弥生（やよい）」とも呼ばれ、この由来は草木が生い茂り始めるさまを表す「木草弥や生ひ月（きくさいやおひづき）」が短くなって「やよひ」となったという説があるそうです。冬と春の境目にあたる3月は、年度替わりの時期でもあります。学生では卒業式や学年の移り変わり、社会人では人事異動など出会いと別れの季節という印象が強いのではないのでしょうか。

3月下旬から4月上旬にかけて、毎年高月公民館の桜も満開になります。桜並木も迫力がありますが、1本だけでも満開や散り始めの花吹雪、花びらの絨毯、花後に降ってくる桜の蕊（しべ）など桜はどのシーンでも趣がありますね、お花見がてら公民館へお越しください。